

北海道内の居住地域にかかわらず、道内各地域に存在する冬季競技の年代別トップアスリート・高い競技能力をもつアスリートに対してスポーツ医・科学支援をするための道内機関・施設・人材の共同体であり、その体制構築のための組織



～ NEWSLETTER Vol.7 2025年3月14日 配信 ～

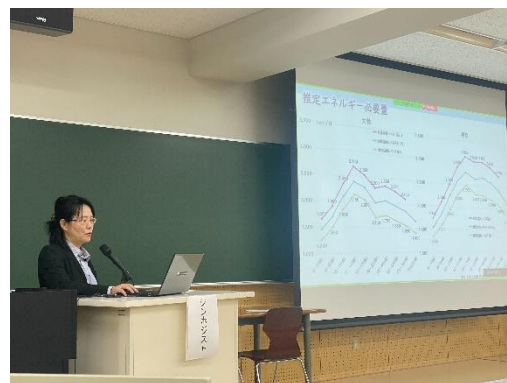
◇第26回日本体力医学会北海道地方大会参加

(2024.4.20 会場:酪農学園大学)

酪農学園大学において開催された第26回日本体力医学会北海道地方大会の中で、本コンソーシアムに関するシンポジウムが行われました。

シンポジウムには、専門委員とアドミニストレーターがそれぞれ2名出席し、北海道におけるスポーツ医・科学コンソーシアム設立の背景と活動概要、アスリート支援事業や地域への活動展開について紹介いたしました。

このシンポジウムが道内大学などに広く活動を知ってもらいきっかけとなり、地域連携構築を進めることができると願っています。



▲シンポジウムの様子▲

◇地域拠点との連携／医科学サポートへの協力

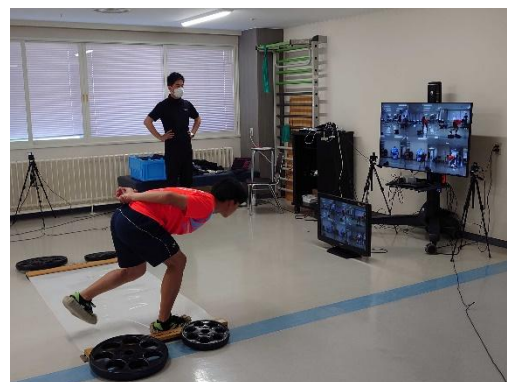
(2024.5.18 会場:帯広協会病院)

帯広協会病院スポーツ医学センターによる、十勝地域の高校に在学するスピードスケート選手16名を対象に行われた医科学サポート事業に協力し、参加させていただきました。

医学センターでは整形外科医師によるメディカルチェック、そして理学療法士による筋力・バランス・柔軟性などの評価、身体の問題を解決するためのエクササイズの指導が行われました。

本コンソーシアムはカメラを複数台設置し、多方向からの映像を用いてリアルタイムにフォームをチェックする、フォームモニタリングブースを設けて参加選手の皆さんに体験していただきました。

このブースは選手に大変好評で、コーチの方々から今後に向けたアドバイスをいただくなど、医学と同時に科学サポートの重要性も実感いただく機会とすることができました。



▲フォームモニタリングブース▲

北海道スポーツ医・科学コンソーシアム HP

HPでは「セルフチェック&サポート動画」など役立つ情報を発信していきます!!

